



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3 年 1 月 23 日 (土)
------------------	-----	---------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	松原、藤本、菊地、井本、的之
--------------------	------	----------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	10	2		14

前回の改善計画	日頃の関わりから本人・家族と信頼関係を築き、思いを聞き取れるように努力する。 チェック表やシートでの情報共有を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人だけでなく家族ともなじみの関係性を作れるよう意識で来ていた。 情報は管理日誌やシートや申し送りで情報共有できている。 職員により抜けが起きる場合もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	10	0	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	9	2	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	10	1	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	2	0	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 部会やアセスメントシート等で利用開始前に共有出来ている (チェック表を付けている) 申し送り以外でも情報共有出来ている。新規利用者への声掛けや気遣いは出来ている。開始前の担当者から情報を得ている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 家族とのコミュニケーションが取れない。家族と会う機会がない。家族の希望は情報を得ているが利用者本人の本意までは汲みとれていない場合がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 意思の確認が出来る方は職員全員で思いを傾聴し共有する。 意思の確認が難しい方は日常の行動等情報を収集し思いを推し測り共有する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 1 月 23 日 (土)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松原、藤本、菊地、井本、的之

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	6	1	2	14

前回の改善計画	計画書だけを全員分で1冊の別ファイルにし、スタッフがいつでも見れるようにする。 部会で目標を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ファイルは出来ていない。計画書はいつでも見られる状態だが見れていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	6	1	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		10	4		14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		10	4		14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	9	3		14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 部会で共有は出来ている。計画書はカルテで確認している。ケアマネがしっかり情報収集しその都度見直しにつなげている。利用者へ日々のかかわりが出来ている。内容を振り返り次の対応に活かしている。自分で出来る事はして頂いている。「～したい」の意思表示はなくても推測は出来る。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全員の目標はわからない。計画書を見れていない。本人の「～したい」を伺ってケアする意識が薄かった。本人の「～したい」がわかりにくい。ミーティングに参加出来ていない。計画書を見る時間がない。ゴールよりも今の支援に追われる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 計画書だけのファイルを作成し全員が目を通せるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 1 月 23 日 (土)

3. 日常生活の支援

メンバー 松原、藤本、菊地、井本、的之

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	2		14

前回の改善計画	訪問時に以前の暮らし方について聞き取り書面に残す。 小さな情報も大切に、職員どうして話し合える環境を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	細かい事まで職員どうして話し合い情報共有出来ているが、以前の暮らし方については不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	11	2	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	11	1		14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	5		14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	9	1		14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	2		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 変化に気づいた時は上司に報告し他職員と共有出来ている。利用者のちょっとした仕草や言動の変化に気づくことが出来ている。基礎的な介護は出来ており、突発的な事にも対応出来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らし方について把握していない。家族からの情報に流される事があった(本人の訴えを軽視してしまった)10個は把握できていない。フェイスシートの情報しかわからない。以前の暮らし方について話す機会があまりない。家族が同居しているが故に利用者に適切な介護を行えない場合がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 過去の生活や在宅での様子、本人や家族から聞き取った内容は記録に残し共有する。 観察する力、対応する力を継続する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 1 月 23 日 (土)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松原、藤本、菊地、井本、的之

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	10	3		14

前回の改善計画  
地域との関わりが途切れないようアセスメントをする。  
近所の人への印象が悪くならないよう心掛ける。日勤が少ないスタッフにも訪問の機会を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果  
近隣、地域の方に挨拶出来ている。  
多くの職員に送迎や訪問の機会を作っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		10	3	1	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	6	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		8	5	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		7	6	1	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
訪問時に近所の方に挨拶をしている。利用者が地域で関わっている人の把握に努め記録に残している。訪問・訪リハの記録により自宅での様子がわかる。訪問で自宅での様子を観察し手順書を変更している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
ケアマネに任せてしまっている。民生委員がわからない。利用者の暮らしと地域とを結びつけて考えにくい。事業所以外のつながりが見えにくい。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
近所づきあいや近所のスーパー・コンビニ等の把握に努め共有する。  
記録や訪問時の観察から必要なサービスにつなげていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3 年 1 月 23 日 (土)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	松原、藤本、菊地、井本、的之

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7	7		14

前回の改善計画	地域・民生委員との連携を継続する。 その日の変化に対応しながら、本当のニーズを引き出していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	民生委員と連携を取る機会がなかった。 利用者のその日の変化に柔軟に対応出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		8	6		14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	11	2		14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	10	1		14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	9	2		14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者の状態で通いから訪問に変更等出来ている。ニーズに応じてサービス変更出来ている。細かい変化も報告がある。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の資源が活用出来ていない。地域の資源を理解できていない。サービス変更が妥当かどうかはわからない。どんな場面で地域資源が必要か見えにくい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域の資源とは何かを職員全員が理解できるようまず部会で共有する。 今できている変化の気づきの共有を継続する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 1 月 23 日 (土)

6. 連携・協働

メンバー 松原、藤本、菊地、井本、的之

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		1	7	6	14

前回の改善計画	利用委員会や運営推進会議へ管理者ケアマネ以外も参加する。 実習生受け入れの継続。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナの影響で運営推進会議は少人数で行い、実習生受け入れは中止となった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		8	2	4	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		3	6	5	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		1	8	5	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1	8	5	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ふれあい喫茶には参加出来ている。開催される会議には参加出来ている。必要に応じて担当者会議を開催したり主治医への意見徴収に行っている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナの影響で地域住民とのイベントがなかった。会議が中止になった。コロナで実習生の受け入れがなかった。夏祭りも秋祭りも中止になった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 当面コロナの影響でイベントや会議は中止や簡略化の可能性があるが、開催された場合は感染対策を徹底した上で参加していく。リモート開催の場合は積極的に参加する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 1 月 23 日 (土)

7. 運営

メンバー 松原、藤本、菊地、井本、的之

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		1	4	3	14

前回の改善計画	運営推進会議に、利用者や利用者家族にも参加して頂けるよう呼びかける。周辺の清掃等を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナの影響で呼びかけは行えなかった。清掃は実施に至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	2	9	2	1	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	8	2		14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	3		14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		6	6	2	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 意見や苦情は記録し上司に報告出来ている。より良い事業所にするための意見を言えている。改善方法を考える事が出来ている。意見を言いやすい雰囲気がある。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナの影響で地域との協同が出来ていない。地域の中にある事業所という意識がもてない。コロナで運営推進会議を開催する事でやっとだった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 今後のコロナ禍の状況に合わせて可能なら運営推進会議に利用者や利用者家族に参加して頂く。何かあれば頼れる事業所である事をアピールする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 1 月 23 日 (土)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松原、藤本、菊地、井本、的之

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6	2		14

前回の改善計画  
アクシデントインシデント後の意見から危険予知につなげる。  
スタッフ内にリスクマネジメント担当を配置する。  
接遇面の改善。

前回の改善計画に対する取組み結果  
アクシデントインシデントは常に共有しリーダー会議で対策をまとめ危険予知につなげている。  
接遇面は少しずつ改善されている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	4	4	5	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	3	6	14
③	地域連絡会に参加していますか	2		3	9	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		11	2	1	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
部会時にアクシデントインシデントを共有し意見を出し改善に取り組んでいる。介護福祉士資格取得のために努力している。リスクマネジメントについては情報共有できスタッフ間で相談できている。接遇の取り組みが出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
研修に参加出来ていない。コロナの影響で参加出来ていない。優先順位を考えた危険予知が出来ていない。なぜ接遇が大切なのかという視点が足りない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
職員全員が危険予知の観点を持てるよう、アクシデントインシデントを共有を継続し学習会を行う。  
接遇面は更なる改善に努める。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 1 月 23 日 (土)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松原、藤本、菊地、井本、的之

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	2	1	14

前回の改善計画	コンプライアンス、身体拘束、成年後見制度について学習会を繰り返す。個人情報やり取りする相手先の FAX 番号を登録しておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コンプライアンスと身体拘束については学習会を行えたが、成年後見人制度については行えなかった。FAX 番号を登録した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	14				14
②	虐待は行われていない	14				14
③	プライバシーが守られている	4	7	3		14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	7	1	3	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	7			14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束や虐待はしていない。身体拘束の学習会で再確認した。イニシャルで話している。資料は持ち出していない。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見人制度の理解が出来ていない。排泄時ドアが半開きの時がある。細かな部分でプライバシーが守れていない事がある。伏字を使用していない。職員どうしの会話の声大きい (利用者の事)。現在後見人制度が必要な利用者がいない。何が身体拘束になるのか理解できていない職員がいる。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 成年後見人制度について学習会を行う。身体拘束とコンプライアンスについても繰り返し学習会を行う。職員どうしの会話の内容や声量に注意を払う事も含め、利用者のプライバシーに配慮する。
---------------	---